

2017/7~2017/9

にっしん景況レポート

Vol.

6

2017/10



日新信用金庫では、当金庫営業エリア内で事業を営む経営者の皆様からご協力をいただき、平成29年7~9月の景況の現状と平成29年10~12月期の見通しを調査する景況動向調査を実施しました。

対象業種は、製造業、卸売業、小売業、サービス業、建設業、不動産業の6業種です。

〈調査概要〉

1. 調査対象期間 : 平成29年7~9月の実績(9月については予想)
平成29年10~12月の見通し
2. 調査方法 : 営業店調査員による面接聴き取り
3. 調査対象先 : 当金庫営業エリア内の360社
4. 分析方法 : D.I.という指標を用いた分析。
D.I.とは、ディフュージョン・インデックス (Diffusion Index) の略で、各質問項目について、「増加(良い、上昇)」とプラスの回答をした企業の割合(%)から、「減少(悪い、下降)」とマイナスの回答をした企業の割合(%)を差引いた指標で、構成比の差が判断D.I.となります。
各回答がプラス、マイナスどちらの方向に向かっているか、上向きの力が強いのか、下向きの力が強いのかを示す指標となります。
5. 期間について : 今期 = 平成29年7~9月
前期 = 平成29年4~6月
前年同期 = 平成28年7~9月
来期 = 平成29年10~12月
6. 業種別、地区別回答数

	地区合計	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
明石地区	152	49	22	18	25	19	19
三木地区	54	17	10	6	8	9	4
神戸地区	154	24	24	17	40	26	23
業種合計	360	90	56	41	73	54	46



日新信用金庫

The Nisshin shinkin bank

● 今期の景況

今期(平成29年7月～9月)の全業種における業況判断D.I.は3.1となり、前期実績と比して2.3ポイント改善した。売上額判断D.I.は3.9となり、前期実績と比して3.9ポイントの改善、収益判断D.I.は0.0となり、前期実績と比して0.8ポイント改善した。

売上額判断D.I.の前年同期比は13.9、収益判断D.I.の前年同期比は10.3となり、昨年の同じ時期に比べ売上額および収益が増加したと回答した企業の割合が多い結果となった。

販売価格判断D.I.は3.6、仕入価格判断D.I.は23.7となり、販売価格と仕入価格はどちらも「上昇」と回答した企業の割合が多い結果となった。

資金繰り判断D.I.は▲2.5となり、資金繰りを「楽」と感じている企業より、資金繰りを「苦」と感じている企業の割合が多い結果となった。

雇用面では、人手不足判断D.I.が▲37.6となり、前期実績よりも5.6ポイント低下し、依然として人手不足感が強い状況となっている。

● 来期の見通し

来期(平成29年10月～12月)の予想業況判断D.I.は12.3と今期実績3.1から9.2ポイント改善する見通しとなっている。また、予想売上額判断D.I.は19.4、予想収益判断D.I.は12.8となり、いずれも改善する見通しとなっている。しかし、予想人手不足判断D.I.は▲42.3とさらに低下が見込まれており、人手不足感が強まっている。

〈「御社の業況」回答数〉

	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	合計
回答数	15	75	191	71	8	360
回答割合	4.2%	20.8%	53.1%	19.7%	2.2%	100%

$$\text{業況判断D.I.} = 25.000\% - 21.944\% \div 3.1$$

〈全業種総合主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	0.8	3.1	12.3	販売価格(前期比)	5.4	3.6	9.5
売上額(前期比)	0.0	3.9	19.4	仕入価格(前期比)	22.4	23.7	24.3
売上額(前年同期比)	3.9	13.9	—	資金繰り(楽-苦)	▲0.3	▲2.5	▲1.4
収益(前期比)	▲0.8	0.0	12.8	人手不足(過剰-不足)	▲32.0	▲37.6	▲42.3
収益(前年同期比)	5.6	10.3	—				

〈平成29年7～9月地区別業況判断D.I.〉

	全業種	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
明石地区	5.3	20.4	4.5	▲16.7	▲8.0	▲10.5	21.1
三木地区	▲7.4	▲5.9	▲10.0	0.0	0.0	▲11.1	▲25.0
神戸地区	4.5	16.7	▲29.2	▲11.8	10.0	15.4	17.4
全地区	3.1	14.4	▲12.5	▲12.2	2.7	1.9	15.2

● 今期の景況

今期の業況判断D.I.は14.4となり、前期実績と比して7.7ポイント改善した。

収益面では、売上額判断D.I.は13.5、収益判断D.I.は7.8となり、前期実績と比してそれぞれ15.7ポイント、8.9ポイント改善した。売上額判断D.I.の前年同期比は14.4、収益判断D.I.の前年同期比は18.9となり、昨年と同じ時期に比べ売上額および収益は増加したと回答した企業の割合が多い結果となった。

雇用面では、人手不足判断D.I.が▲38.2となり、前期実績から16.9ポイント低下し、依然として人手不足感が強い状況となっている。

● 来期の見通し

来期の予想業況判断D.I.は22.2と今期実績から7.8ポイント改善する見通しとなっている。収益面では、予想売上額判断D.I.は21.1、予想収益判断D.I.は10.0となり、それぞれ今期実績から7.6ポイント、2.2ポイント改善する見通しとなっている。

〈製造業主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	6.7	14.4	22.2	販売価格(前期比)	4.5	6.7	10.0
売上額(前期比)	▲2.2	13.5	21.1	仕入価格(前期比)	33.7	23.3	31.1
売上額(前年同期比)	13.5	14.4	—	資金繰り(楽-苦)	▲2.2	2.2	5.6
収益(前期比)	▲1.1	7.8	10.0	人手不足(過剰-不足)	▲21.3	▲38.2	▲43.8
収益(前年同期比)	11.2	18.9	—				

● 今期の景況

今期の業況判断D.I.は▲12.5となり、前期実績と比して2.3ポイント改善した。

収益面では、売上額判断D.I.および収益判断D.I.は共に▲7.1となり、前期実績と比してそれぞれ27.5ポイント、29.3ポイントの大幅な低下となった。売上額判断D.I.の前年同期比は8.9、収益判断D.I.の前年同期比は3.6となり、昨年と同じ時期に比べ売上額および収益は増加したと回答した企業の割合が多い結果となった。

雇用面では、人手不足判断D.I.が▲26.8となり、前期実績から8.3ポイント低下し、依然として人手不足感が強い状況となっている。

● 来期の見通し

来期の予想業況判断D.I.は▲3.6と今期実績から8.9ポイント改善する見通しとなっている。収益面では、予想売上額判断D.I.および予想収益判断D.I.は共に16.1となり、それぞれ今期実績から23.2ポイントずつ改善する見通しとなっている。

〈卸売業主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	▲14.8	▲12.5	▲3.6	販売価格(前期比)	5.6	3.6	12.5
売上額(前期比)	20.4	▲7.1	16.1	仕入価格(前期比)	16.7	26.8	21.4
売上額(前年同期比)	▲3.7	8.9	—	資金繰り(楽-苦)	▲1.9	▲7.1	▲12.5
収益(前期比)	22.2	▲7.1	16.1	人手不足(過剰-不足)	▲18.5	▲26.8	▲32.1
収益(前年同期比)	0.0	3.6	—				

○ 今期の景況

今期の業況判断D.I.は▲12.2となり、前期実績と比して7.3ポイント改善した。

収益面では、売上額判断D.I.は▲14.6、収益判断D.I.は▲24.4となり、前期実績と比してそれぞれ4.8ポイント、14.6ポイント低下した。売上額判断D.I.の前年同期比は12.2、収益判断D.I.の前年同期比は2.4となり、昨年と同じ時期に比べ売上額および収益が増加したと回答した企業の割合が多い結果となった。

雇用面では、人手不足判断D.I.が▲26.8となり、前期実績よりも2.5ポイント改善したものの、依然として人手不足感が強い状況となっている。

○ 来期の見通し

来期の予想業況判断D.I.は▲7.3と今期実績から4.9ポイント改善する見通しとなっている。収益面では、予想売上額判断D.I.は19.5、予想収益判断D.I.は14.6となり、それぞれ今期実績から34.1ポイント、39.0ポイント改善する見通しとなっている。

〈小売業主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	▲ 19.5	▲ 12.2	▲ 7.3	販売価格(前期比)	2.4	▲ 4.9	14.6
売上額(前期比)	▲ 9.8	▲ 14.6	19.5	仕入価格(前期比)	12.2	22.0	22.0
売上額(前年同期比)	▲ 7.3	12.2	—	資金繰り(楽-苦)	▲ 17.1	▲ 19.5	▲ 19.5
収益(前期比)	▲ 9.8	▲ 24.4	14.6	人手不足(過剰-不足)	▲ 29.3	▲ 26.8	▲ 46.3
収益(前年同期比)	▲ 12.2	2.4	—				

○ 今期の景況

今期の業況判断D.I.は2.7となり、前期実績と比して15.4ポイント改善した。

収益面では、売上額判断D.I.は4.1、収益判断D.I.は1.4となり、前期実績と比してそれぞれ15.4ポイント、16.9ポイント改善した。また売上額判断D.I.の前年同期比は19.2、収益判断D.I.の前年同期比は15.1となり、昨年と同じ時期に比べ売上額および収益が増加したと回答した企業の割合が多い結果となった。

雇用面では、人手不足判断D.I.が▲60.3となり、前期実績よりも1.7ポイント改善したものの、依然として人手不足感が強い状況となっている。

○ 来期の見通し

来期の予想業況判断D.I.は13.7と今期実績から11.0ポイント改善する見通しとなっている。収益面では、予想売上額判断D.I.は19.2、予想収益判断D.I.は20.5となり、それぞれ今期実績から15.1ポイント、19.1ポイント改善する見通しとなっている。

〈サービス業主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	▲ 12.7	2.7	13.7	販売価格(前期比)	11.3	▲ 4.1	4.1
売上額(前期比)	▲ 11.3	4.1	19.2	仕入価格(前期比)	30.0	17.8	20.5
売上額(前年同期比)	0.0	19.2	—	資金繰り(楽-苦)	▲ 5.6	▲ 4.1	4.1
収益(前期比)	▲ 15.5	1.4	20.5	人手不足(過剰-不足)	▲ 62.0	▲ 60.3	▲ 57.5
収益(前年同期比)	▲ 4.2	15.1	—				

○今期の景況

今期の業況判断D.I.は1.9となり、前期実績と比して20.3ポイント低下した。

収益面では、売上額判断D.I.および収益判断D.I.が共に1.9となり、前期実績と比してそれぞれ5.6ポイント、3.8ポイント改善した。また売上額判断D.I.の前年同期比は3.7、収益判断D.I.の前年同期比は▲1.9となり、昨年と同じ時期に比べ売上額は増加、収益は減少したと回答した企業の割合が多い結果となった。

雇用面では、人手不足判断D.I.が▲37.0となり、前期実績から11.1ポイント低下し、さらに人手不足感が強い状況となっている。

○来期の見通し

来期の予想業況判断D.I.は24.1と今期実績から22.2ポイント改善する見通しとなっている。収益面では、予想売上額判断D.I.は33.3、予想収益判断D.I.は16.7となり、それぞれ今期実績から31.4ポイント、14.8ポイント改善する見通しとなっている。

〈建設業主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	22.2	1.9	24.1	販売価格(前期比)	▲1.9	1.9	7.4
売上額(前期比)	▲3.7	1.9	33.3	仕入価格(前期比)	11.3	22.6	22.6
売上額(前年同期比)	0.0	3.7	—	資金繰り(楽-苦)	9.3	▲1.9	▲1.9
収益(前期比)	▲1.9	1.9	16.7	人手不足(過剰-不足)	▲25.9	▲37.0	▲40.7
収益(前年同期比)	18.5	▲1.9	—				

○今期の景況

今期の業況判断D.I.は15.2となり、前期実績と比して6.1ポイント低下した。

収益面では、売上額判断D.I.は17.4、収益判断D.I.は10.9となり、前期実績と比してそれぞれ6.8ポイント、6.6ポイント改善した。また売上額判断D.I.の前年同期比は23.9、収益判断D.I.の前年同期比は15.2となり、昨年と同じ時期に比べ売上額および収益は増加したと回答した企業の割合が多い結果となった。

雇用面では、人手不足判断D.I.が▲23.9となり、前期実績よりも8.0ポイント改善したものの、依然として人手不足感が強い状況となっている。

○来期の見通し

来期の予想業況判断D.I.は13.0と今期実績から2.2ポイント低下する見通しとなっている。予想売上額判断D.I.は4.3、予想収益判断D.I.は▲4.3となり、それぞれ今期実績から13.1ポイント、15.2ポイント低下する見通しとなっている。

〈不動産業主要D.I.〉

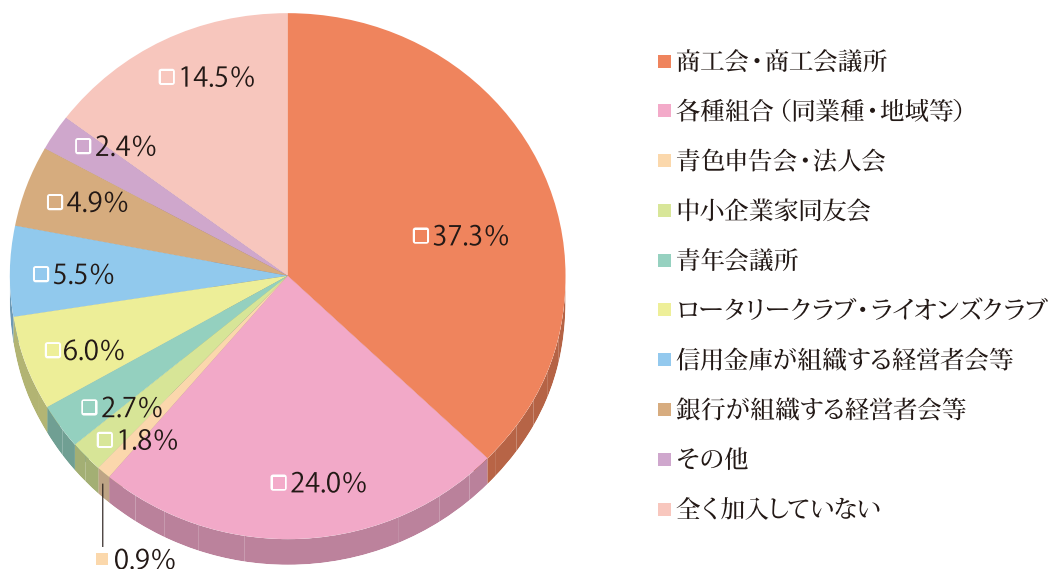
	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	21.3	15.2	13.0	販売価格(前期比)	8.7	20.0	11.1
売上額(前期比)	10.6	17.4	4.3	仕入価格(前期比)	17.8	33.3	24.4
売上額(前年同期比)	14.9	23.9	—	資金繰り(楽-苦)	17.0	10.9	6.5
収益(前期比)	4.3	10.9	▲4.3	人手不足(過剰-不足)	▲31.9	▲23.9	▲26.1
収益(前年同期比)	17.0	15.2	—				

● ～団体等への加入状況について～

団体等への加入状況について、「商工会・商工会議所(37.3%)」と回答した企業が最も多く、次いで「各種組合(同業種・地域等)(24.0%)」、「全く加入していない(14.5%)」、「ロータリークラブ・ライオンズクラブ(6.0%)」、「信用金庫が組織する経営者会等(5.5%)」、「銀行が組織する経営者会等(4.9%)」となった。

「全く加入していない(14.5%)」の割合が比較的高い結果となったが、業種別で見ると、サービス業が24.5%と団体等へ加入していない割合が高く、また製造業は7.6%と団体等へ参加している割合が高い結果となった。

団体等への加入状況の割合

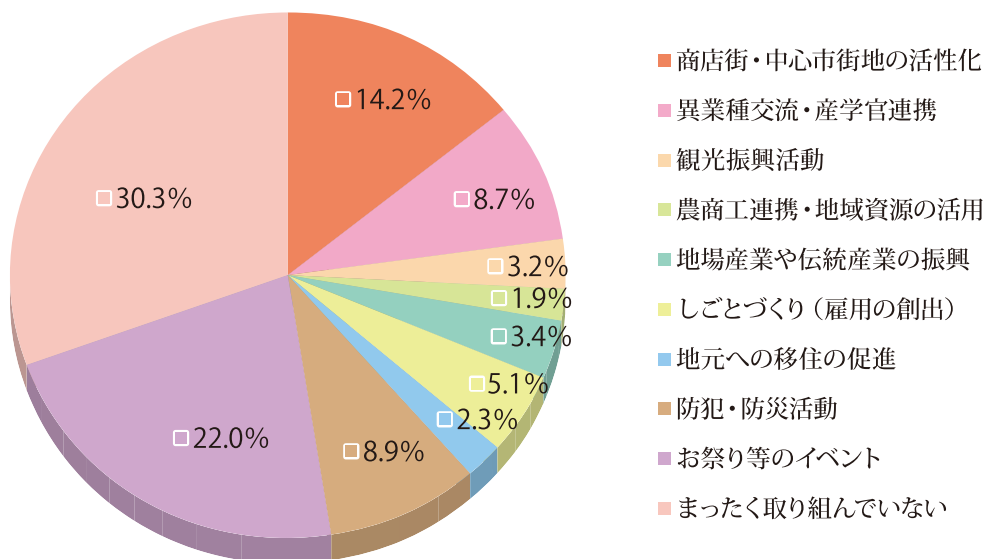


● ～地域への取り組み、協力・協賛について～

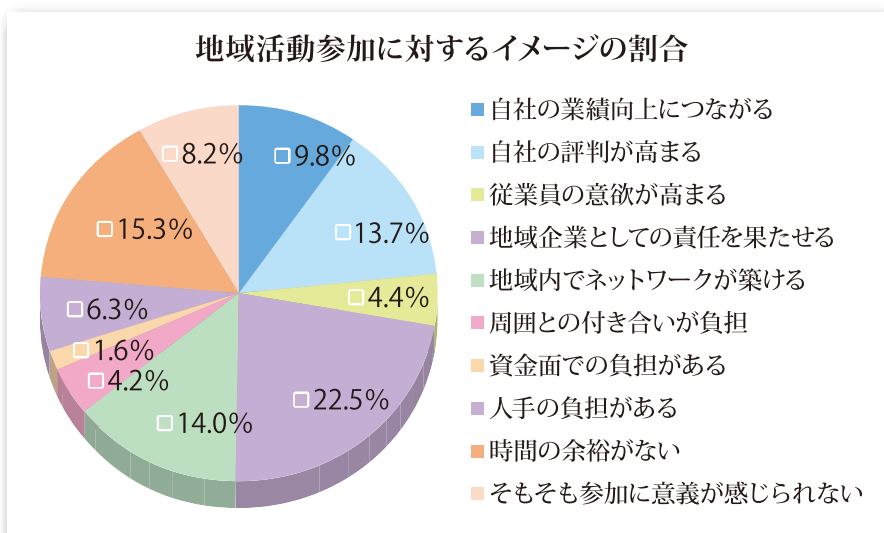
地域の中で取り組みまたは協力・協賛している活動について、「お祭り等のイベント(22.0%)」と回答した企業が最も多く、次いで「商店街・中心市街地の活性化(14.2%)」、「防犯・防災活動(8.9%)」、「異業種交流・産学官連携(8.7%)」となった。

一方、「まったく取り組んでいない(30.3%)」と回答した企業が全体で一番高い回答結果となった。

地域の中で取り組みまたは協力・協賛している活動の割合



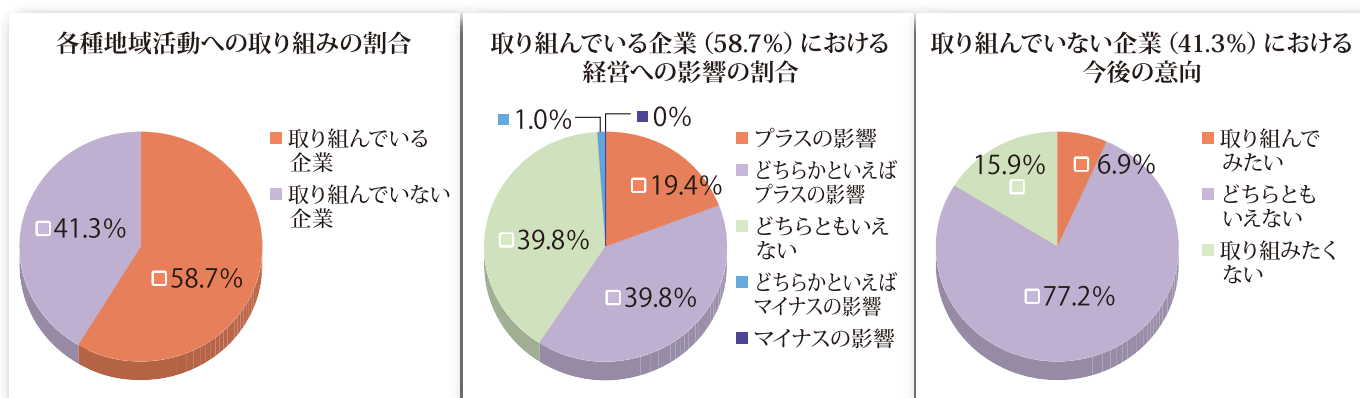
○ ～地域活動参加に対するイメージについて～



地域活動参加に対するイメージについて、「地域企業としての責任を果たせる(22.5%)」と回答した企業が最も多く、次いで「時間の余裕がない(15.3%)」、「地域内でネットワークが築ける(14.0%)」、「自社の評判が高まる(13.7%)」となった。

「周囲との付き合い」「資金面」「人手」「時間」の負担を回答した企業の割合が27.4%、「そもそも参加に意義を感じられない(8.2%)」と合わせて35.6%となり、地域活動参加に対して後ろ向きなイメージを持つ企業の割合が比較的高い結果となった。

○ ～各種地域活動への取り組みについて～

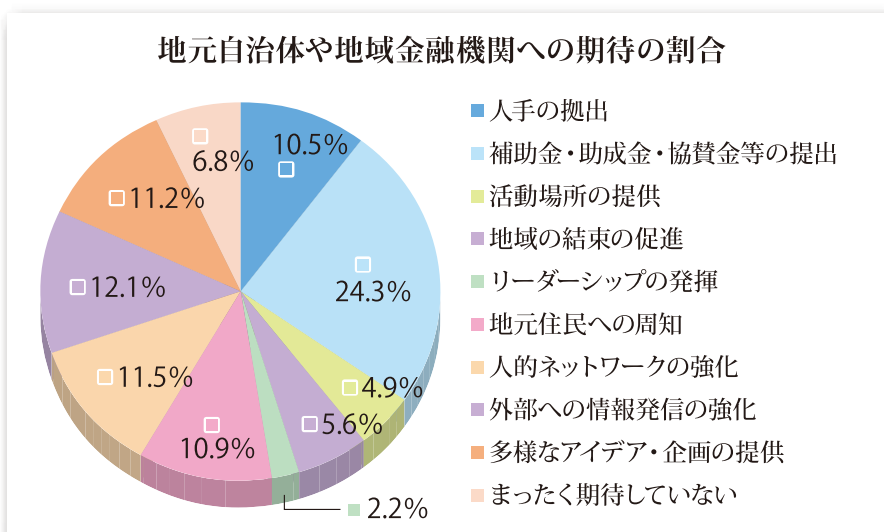


各種地域活動への取り組み状況については、取り組んでいる企業の割合が58.7%、取り組んでいない企業の割合が41.3%の割合となった。

また、地域活動に取り組んでいる企業における自社の経営あるいは事業に及ぼしている影響については、「どちらかといえばプラスの影響(39.8%)」「どちらともいえない(39.8%)」が同率で最も回答が多く、合わせて8割近くを占めた。これに対してマイナスの影響があると回答した企業はわずか1%にとどまった。

また地域活動へ取り組んでいない企業については、大半が「どちらともいえない(77.2%)」と回答した。

○ ～地元自治体や地域金融機関への期待について～



地元自治体や地域金融機関への期待について、「補助金・助成金・協賛金等の提供(24.3%)」と回答した企業が最も多かった。次いで「外部への情報発信の強化(12.1%)」、「人的ネットワークの強化(11.5%)」、「多様なアイデア・企画の提供(11.2%)」、「地元住民への周知(10.9%)」となった。

また「まったく期待していない」と回答した企業は6.8%にとどまった。

イベント関連

●「明石公園リレーマラソン」に協賛します！

平成24年より当金庫が特別協賛している「明石公園リレーマラソン」が、今年も明石公園陸上競技場で開催されます。

- 開催日：平成29年12月2日(土)
- 開催種目：リレーマラソン、親子マラソン、個人
- 会場：明石公園陸上競技場

詳細は JTB スポーツステーションホームページ
<https://jtbSports.jp/> をご覧ください。

※既に募集は終了しています。

●中小企業の若手社員を集めた合同研修会を実施します！

明石商工会議所との共催で、新入、若手社員の合同フォローアップ研修会を実施します。

本研修会では、入社後の問題点の解決や、現場の経験を踏まえた基本の再確認、また、新たな成長目標の設定で、いち早く“一人前のプロ社員”に育てることを目指します。

- 日時：平成29年11月22日(水) 9:30~17:30
- 会場：明石商工会議所 7階ホール
- 対象：中小企業に勤務する30歳未満の新入・若手社員

※具体的な内容、参加費等については当庫ホームページに掲載しています。

●経営に役立つ少人数制のセミナーを実施します！

当庫のお客様向けに以下のとおり経営に役立つ少人数制セミナーを実施します。詳しくはお取引店までお問合せください。

◆「生産性向上で利益率をUPさせるコツ!!」

- ① 日時：平成29年11月16日(木) 14:30~16:30
場所：日新信用金庫 兵庫支店
- ② 日時：平成29年12月5日(火) 14:30~16:30
場所：日新信用金庫 三木支店

◆「LINE@でファンを獲得しよう!」

- 日時：平成29年12月7日(木) 14:30~16:30
- 場所：日新信用金庫 神戸支店

●新春吉本バラエティーショー観劇会を実施します！

今年度も神戸国際会館にて「新春吉本バラエティーショー」を開催します。11月からご案内を開始する予定ですので、ぜひご来場ください。

- 実施日：平成30年1月5日(金) 2回公演
1回目公演 10:30~13:00(予定)
2回目公演 15:00~17:30(予定)
- 場所：神戸国際会館「こくさいホール」




このたびは、第6回中小企業景気動向調査にご協力いただきまして誠にありがとうございました。

調査結果についてのご照会、またご不明点等ございましたら、下記フリーダイヤルまでお問合せください。

 **日新信用金庫**

〒673-0892 兵庫県明石市本町2丁目3番20号

フリーダイヤル イコー ニッシンバンク
 **0120-15-2489**

(受付時間) 平日午前9時から午後5時まで